

れんごう

県央地協

2021. 4. 7
 2021年度 第3号 通算 246号
連合県央地域協議会 (連合県央地協)
 〒955-0044 三条市南四日町 1-15-8
 三条市勤労青少年ホーム(ソレイユ三条)内
 TEL 0256-32-6363 FAX 0256-32-6490
 e-mail: rengousk@fancy.ocn.ne.jp
 URL: http://rengo-kenoh.net/

経営者団体・労働関係機関へ 2021 春季生活闘争要請

連合県央地協は3月12, 18日の両日、春季生活闘争の取り組みの一環である経営者団体・労働関係機関への要請行動を実施し、議長と燕支部長、事務局で別記の団体へ伺い、要請書を提出しました。各所では、賃金引き上げ、ウイルス禍におけるすべての労働者の雇用の安定、雇用形態に関わらない公平な待遇(同一労働同一賃金)、年次有給休暇の取得促進など、8~12項目を要請。それぞれで要請内容の説明後、見解を伺い懇談・意見交換をさせていただきました。

<要請した団体>

- 3月12日 三条商工会議所
 ハローワーク三条
 三条労働基準監督署
- 3月18日 燕商工会議所
 ハローワーク巻

商工会議所

三条・燕の両商工会議所では新型コロナウイルス感染症関連の一つとして、会員企業の雇用調整助成金(雇調金)の利用状況についても伺い、「この雇調金の制度は大変助かり有難かった」との言葉がありました。そのほかでは例年どおり、この燕三条エリアの産業カレンダーについて、現況の年間107日の休日日数をさらに増やしていただくよう要請。連合の喫緊の課題である組織拡大にかかわる今後の企業訪問にも言及し、協力を求めました。



三条商工会議所(左)と燕商工会議所への要請

ハローワーク

三条・巻の両ハローワークではまず、「最近の雇用の動き」等の資料に基づき、有効求人倍率などの状況について説明を受け、要請に対する見解をいただいた後、こちらから直近の雇用や求人といったウイルス禍における現況を中心にいくつかの問いかけ、先方からは「雇用維持を第一に企業を回り、雇調金の利用を呼び掛けた」との取り組み報告がありました。



ハローワーク三条(左)とハローワーク巻への要請

若者の都市部などへの流出については、この4月に開学する三条市立大学の学生が卒業後、このエリアに残って就職されることに期待をされていました。

労働基準監督署

三条労働基準監督署(労基署)では、要請内容に対して一つひとつ事細かに見解をいただいたこともあり意見交換の時間をあまり取ることができませんでした。その分、例えば年次有給休暇については、年5日の取得をクリアできなかった企業が散見され、所定休日を減らして、この5日を充てたという不適切事案など、労基署において企業に指導したいいくつかの案件を伺うことができ、知識を深める良い機会となりました。



三条労働基準監督署への要請

春季生活闘争の要求・取り組み内容を共有 単組代表者会議を開催

3月1日、2021春季生活闘争にかかわる単組代表者会議(地域共闘センター会議)を燕三条地場産センターリサーチコアで開催し、出席者はウイルス禍のため例年より少人数とし27名、連合新潟からは来賓として牧野会長よりお越しいただきました。



内容も例年の県央地協からの取り組み報告などは極力割愛し、春季生活闘争の情報共有と意見交換をメインに開催しました。

海津議長は主催者あいさつで、「本日のこの場を使って他単組の情報を得て、積極的な意見交換を行い、有意義な会議としてほしい」と呼びかけ、牧野会長からは大きく、①2021春季生活闘争、②第92回メーデー、③政治関係の3点についてのあいさつがありました。

続いて早速、会議の主要議題に入り、まず出席者が順番に自単組の春季生活闘争の要求内容や取り組みについて発表。その中の付帯要求内容については、このウイルス禍の影響や時代の流れを反映した「年間所定労働時間の短縮」「60歳以降の処遇改善 働き方」といった項目を掲げられた単組が多く感じられ、リモートワークに関してなど、このウイルス禍に特化した要求を出された単組もいくつかありました。



第92回メーデーは県中央メーデーのLive配信の視聴を



今年の第92回メーデーは昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、県央3地区で開催中止としたことから、4月29日(木・祝)10時より開催

の新潟県中央メーデーのLive配信を昨年同様、ご視聴ください。「連合新潟TV」と検索していただくか右のQRコードより視聴可能です。



2021 春季生活闘争 連合新潟が1産別3単組を激励訪問

春季生活闘争の取り組みの一つである連合新潟の単組激励行動を3月8日に実施し、今年度は1産別3単組(別記)を訪問。各組織へは連合新潟の牧野会長と桑原副事務局長(労働担当)、県央地協事務局が同い、お忙しい中、すべての訪問先で代表者など複数人で対応いただきました。



日本ハム惣菜労組
新潟惣菜支部への訪問

それぞれでは牧野会長などが春闘の要求内容や取り組み状況、このウイルス禍がもたらした業績等への影響、有給休暇の取得状況、この4月から中小企業にも適用される同一労働同一賃金にかかわるパートや60歳以降の方の処遇や働き方等の現況についてお聴きし、意見交換。その中で新型コロナウイルス感染症の関係では、一時帰休の状況やその一方で、業種によっては巣ごもり需要等で業績が伸びている現状などを確認したほか、その他、取り組みの中での様々な課題や悩みを知ることができ、日々奮闘されている状況を再認識したところです。

<訪問した産別・単組>

JAM新潟、東北電力労組三条支部(電力総連)、
三条市職員労組連合会(自治労)、
日本ハム惣菜労組新潟惣菜支部(フード連合)

次年度以降もまだ訪問していない単組を中心にお伺いしたいと考えています。引き続き、各組織からのご協力をよろしくお願いいたします。

連合県央地協と県央のろうきん各店舗が連携し フードドライブの取り組み実施中

現在、連合県央地協と労働金庫(三条支店、燕支店、巻支店、加茂支店)では互いに連携し、各単組へ協力を呼び掛けながら、フードドライブ(食品の寄付)の取り組みを実施中です。集約された食品は、新潟県フードバンク連絡協議会(事務局:三条市)を通じて、ひとり親家庭を中心とした生活に困窮されている方へ届けられます。各単組より可能な限りのご協力をよろしくお願いいたします。

○取り組み期間

第1期 2021年 4～6月
第2期 2021年 10～12月

○取り組み方法等

送付済みの案内文書をご覧ください。

ご不明な点は、連合県央地協 (TEL 0256-32-6363) までお願いします。



- お米・お餅
- 缶詰・瓶詰
- 乾麺・海苔
- お菓子・飲料
- レトルト食品
- インスタント食品
- 調味料・食用油
- 野菜・果物等

※未開封の食品
※賞味期限がまだある食品
※企業などで印字ミスや箱破れ等で
販売できない食品

お中元・お歳暮
贈答品など
のご寄付も大歓迎

賞味期限のある常温保存可能な
上記食品の寄付をお願いします

ワークルール検定

2021春

《後援》厚生労働省
日本生産性本部

自分や仲間を守る、部下を守る、コンプライアンス～法令を守る!
正社員、派遣社員、パート、アルバイト、学生、そして管理職の方々まで、
どなたでも職場で役立つ法律知識を身につけられます!

▶検定日時 **6月13日(日)**

▶申込受付期間 **3月8日(月)～5月13日(木)** *先着順。定員になりしだい締め切ります。

初級検定

時間 11:00～11:45 (受付開始 10:15)
検定 45分
検定料 2,900円(税込)

開催地

北海道札幌市・北海道赤平市・青森県青森市・岩手県盛岡市・栃木県宇都宮市・埼玉県さいたま市・東京都千代田区・神奈川県横浜市・長野県長野市・愛知県名古屋市・岐阜県岐阜市・新潟県新潟市・滋賀県守山市・和歌山県和歌山市・大阪府大阪市・広島県広島市・山口県山口市・香川県高松市・愛媛県松山市・福岡県福岡市・佐賀県佐賀市・長崎県長崎市・鹿児島県鹿児島市・沖縄県浦添市

*検定に先立ち60分間の労働法の基礎的仕組みを解説する「ワークルール講習」(無料)をWEBにて実施します。本検定の受検にあたっては、この講習を事前に受講してください。
*検定会場、WEBでの受講方法等詳細は公式ウェブサイトをご確認ください。

中級検定

時間 14:00～15:20 (受付開始 13:20)
検定 80分
検定料 4,900円(税込)

開催地

北海道札幌市・東京都千代田区・愛知県名古屋市・新潟県新潟市・大阪府大阪市・福岡県福岡市・長崎県長崎市・沖縄県浦添市

*希望者を対象とする中級事前講習を、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴いWEBにて実施します。
*受講料:5000円(税込)
*中級事前WEB講習は、中級検定を受検されない方も受講できます。
*検定会場、WEBでの受講方法等詳細は公式ウェブサイトをご確認ください。

中級検定8会場においては **初級と中級の同日受検が可能となりました。**

ただし、初級を受検せず、中級のみを受検はできません。

詳しくはワークルール検定公式ウェブサイトまで <http://workrule-kentei.jp>

○新潟市会場で初級と中級の同日受検が可能です。

○申込み方法やテキスト購入等の詳細は、上記ウェブサイトよりご確認ください。